



社会福祉法人 恩賜財団

霜 11 月号

愛知県同胞援護会だより

第292号

平成24年11月15日発行



「秋風にゆれる秋桜」

春緑苑デイサービスセンター 利用者共同作品

目次

春日井・豊田グループ……………P.2	若草苑……………P.8
春緑苑……………P.3～4	第2とよた苑……………P.9
さくら保育園……………P.4	サンホーム豊田……………P.10
第2春緑苑……………P.5	支えていただいた方々……………P.11
春日苑・ワーカー鷹来……………P.6	春日井・豊田グループ……………P.12
とよた苑……………P.7	

法人事務局

〒487-0031 愛知県春日井市廻間町703-1 TEL:0568-88-8302 FAX:0568-88-0306
HPアドレス:www.douen.or.jp
E-mailアドレス:info@douen.or.jp

運動会



10月の秋晴れの空の下、春日井・豊田グループ各施設で運動会が行われました。紅白に分かれ、様々な種目で白熱し、大いに盛り上がった運動会となりました。



春緑苑・春日苑



第2春緑苑

▶ハン食い競走 上手にとれたわ😊
ゴールへ一番乗り!

▶みなさん必死に魚を釣っています

▶洗濯ゲームです。早く、上手に干して高得点を狙え!!



▲難しいなあ



第2とよた苑

▶白組優勢か?!



とよた苑

▶大きな口で「がぶりっ」



サンホーム豊田

▶「せーの!」

表彰・感謝状

平成24年度の各種社会福祉大会において左記の職員が表彰・感謝状を受けました。

●全国老人福祉施設協議会会長

表 彰 (勤続20年以上)

- 浅井敦臣 (室長の特別準備室)
- 前田浩二 (特別養護老人ホーム第2とよた苑 副施設長)
- 都築尚幸 (第2とよた苑アイサービスセンター 係長)
- 伊藤芳英 (日課工賃達成指導員)

●愛知県知事

感謝状 (勤続10年以上)

- 舟橋弥生 (特別養護老人ホーム春緑苑 課長)
- 富田博昭 (特別養護老人ホーム春緑苑 課長)
- 田中靖久 (グループホーム春緑苑 係長)
- 渡辺健司 (障害者支援施設春日苑 係長)
- 加藤友見 (春緑苑アイサービスセンター 主任)
- 龍山典之 (障害者支援施設春日苑 主任)
- 安田実智代 (とよた苑アイサービスセンター 主任)
- 増田さか江 (特別養護老人ホーム第2とよた苑 看護員)

●愛知県社会福祉協議会会長

表 彰 (勤続15年以上)

- 刑部チエ子 (春緑苑アイサービスセンター 介護職員)
- 倉知孝行 (東山アイサービスセンター 施設長)
- 伊藤辰也 (特別養護老人ホーム第2春緑苑 課長)
- 野村奈都恵 (障害者支援施設春日苑 主任)
- 近藤勇樹 (障害者支援施設春日苑 係長)
- 本田洋基 (法人事務局 係長)
- 高橋希代子 (特別養護老人ホーム春緑苑 主任)
- 細野良太 (春緑苑短期入所施設 主任)
- 丹羽 宏 (春緑苑居宅介護支援事業所 主任)
- 水野雄也 (地域包括支援センター春緑苑 主任)
- 新見愛子 (特別養護老人ホーム第2春緑苑 主任)
- 中場ゆりか (障害者支援施設春日苑 主任)

- 稲垣美子 (障害者支援施設春日苑 主任)
- 権蛇早織 (第2とよた苑居宅介護支援事業所 主任)
- 竹田智枝 (法人事務局 主任)
- 菅原政江 (春緑苑アイサービスセンター 介護職員)
- 市岡美奈子 (グループホーム春緑苑 介護職員)
- 森田智子 (特別養護老人ホーム第2春緑苑 介護職員)
- 井上浩子 (とよた苑アイサービスセンター 主任)

●春日井市長

表 彰 (勤続15年以上)

- 澤木規昌 (事務局長)
- 余村和子 (春緑苑短期入所施設 課長)
- 小池さおり (春緑苑短期入所施設 係長)

●春日井市社会福祉協議会会長

表 彰 (勤続10年以上)

- 大里波子 (特別養護老人ホーム春緑苑 特別職員)
- 水野圭子 (ケアハウス春緑苑 介護職員)
- 鬼頭美帆 (特別養護老人ホーム春緑苑 主任)
- 光本達矢 (特別養護老人ホーム第2春緑苑 主任)
- 西尾麻未 (特別養護老人ホーム春緑苑 介護職員)
- 岡島圭佑 (特別養護老人ホーム春緑苑 介護職員)
- 徳地優二 (特別養護老人ホーム春緑苑 特別支援指導員)
- 増田真理子 (グループホーム春緑苑 介護職員)
- 恒森宏己 (特別養護老人ホーム第2春緑苑 特別職員)
- 西尾拓也 (特別養護老人ホーム第2春緑苑 介護職員)
- 小川千春 (特別養護老人ホーム第2春緑苑 特別職員)
- 上村よし子 (特別養護老人ホーム第2春緑苑 介護職員)
- 西村竜典 (特別養護老人ホーム第2春緑苑 特別職員)
- 服部雅俊 (特別養護老人ホーム第2春緑苑 特別職員)
- 山本昌宏 (特別養護老人ホーム第2春緑苑 特別職員)
- 寺尾ひかり (第2春緑苑アイサービスセンター 主任)
- 土井淑江 (第2春緑苑アイサービスセンター 介護職員)
- 小畑栄治 (地域包括支援センター第2春緑苑 社会福祉士)
- 住岡亜美 (春日苑障がい者生活支援センター 相談支援員)
- 中村 公 (ワーカー 職業指導員)
- 中村太郎 (ワーカー 職業指導員)

春緑苑

運動会に参加しました

10月6日(土)、神屋保育園の運動会に利用者さんと参加しました。

子どもたちの元気いっぱいな姿を見て、みなさんとても感動され、ニコニコと拍手をしながら見ていらっしやいました。「子どもたちがたくさん練習をして、頑張った姿を想像すると微笑ましくなります。」と利用者さんはおっしゃっていました。保育園からの帰り道、「楽しかったわあ。」とニコニコ顔だった利用者さんが印象的でした。



▶大きなメダルをぶら下げ記念撮影!!

秋の味覚

ケアハウス春緑苑



▶栗ごはん 楽しみだなあ

今年も、ケアハウス裏の畑で、たくさん立派な栗を収穫しました。収穫後には、利用者さんの器用な手先で栗の皮むきを行い、栗ご飯をおいしくいただきました。

また、グループホームの職員の方が参加していたため、「左の上の方にいるね。」と探している姿も見られ、利用者さんはあたたかく見守っていました。共演者のオカリナやピアノ、ギターにも耳を傾け、芸術の秋を楽しんだ一日となりました。

グループホーム

あらしは会コンサート

10月13日(土)、春日井市民会館で行われた、大正琴あらしは会のコンサートに行ってきました。

会場では、大正琴の音色にうつとりされている利用者さんもしばしば、リズムを取りながら知っている歌を口ずさんでいる利用者さんもありました。



▶迫力ある演奏でした



▶真剣な表情ですてきな音色を楽しんでいます

地域包括支援センター

介護予防教室の予定

「閉じこもり予防」

～自分に似合う色を見つけ、友達に会いに行こう～

【日時】 11月22日(木) 14時～15時30分

【講師】 色彩心理カウンセラー

みやもと まゆみ
宮 本 真由美

【会場】 東部市民センター第2集会室

【定員】 25名(定員になり次第、申込み締め切りになります)

【参加費】 無料

【持ち物】 無し

【申し込み先】

電話 (0568) 88-5734

FAX (0568) 88-5704

メール chiikihokatsu@douen.or.jp

担当 澤井、水野、寺井、太田、白木

ヘルパーステーション

在宅での生活

Ｔさんは、奥様と二人暮らし。数年前から少しずつ体が不自由になり、現在はほとんどをベッドの上で過ごされています。奥様は「訪問介護、訪問入浴、訪問看護など、いろんな人が出入りしてくれるので毎日に刺激があり、ぼけずにいられます。主人のおかげ。」と笑って話してくださいませ。

そんなお二人の在宅での生活が少しでも長く続けられるよう、サービスを提供していきます。

デイサービス

白熱した運動会

「宣誓、我々選手一同は正々堂々戦つことを誓います！」利用者さんの元気な声とともに運動会が始まりました。

デイサービスでは、10月10日（水）から13日（土）までの4日間、運動会を行いました。赤組、白組に分かれハチマキをすると、みなさんの表情は一変。勝負に勝とうと必死でした。競技が始まり、玉入れの競技では、力いっぱい玉を投げている利用者さんの姿が見られました。「棒で叩こう」というポ



▲見事な選手宣誓でした

▲顔が真っ白(笑) 誰ですか？



▲必死に玉を送っています

ールを棒で送り、ゴールに入れた数を競う競技では、またスタートの合図が鳴っていないのに、ボールを送ろうとする利用者さんもあり、みなさん熱が入っていました。

職員のアメ食い競走では、真っ白になった職員の顔を指でさしながら、利用者さんは大笑いをしていました。

最後に行ったパン食い競走では、パンを手に大満足の顔をさっていました。

みなさん一日、いい運動になったのではないのでしょうか。

11・12月の行事予定

- 11月20日(火) 月例祭
- 11月26日(月) 全体会議
- 11月28日(水) 誕生会
- 12月15日(土) 家族ボラ
- 12月24日(月) クリスマス会

新任職員紹介

11月1日付



看護職員 長江 亜矢

●デイサービスセンター

味美デイサービス

防災訓練

10月5日（金）、春日井市消防本部から職員さんに来ていただき、厨房から出火したという想定で防災訓練を行いました。

避難終了後は、消防職員の指導のもと、利用者さんと職員が消火訓練を行いました。消火器の取り扱いは、みなさんとても見事でした。



▲「みなさん早く逃げてください」



▲お見事です!!

さくら保育園

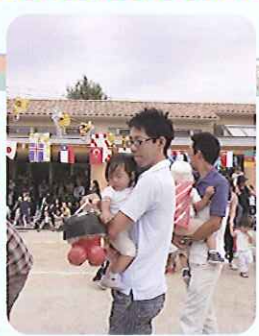
がんばった運動会

10月6日（土）、さわやかな秋晴れの空の下、運動会を行いました。

「お父さん、お母さんの前で頑張るぞ!」とはりきっていた子どもたち。当日は、たくさんの保護者の方を前に胸を張って頑張っていました。

乳児組の親子競技は、お父さん、お母さんに抱きかかえてもらい、「ヨーイドン!」の合図で競技が始まりました。子どもたちは大満足の笑顔をしていました。

年少組の子どもたちは、友達と顔を見合わせながらカラフルな衣装を着て、楽しそうに踊っていました。



▲親子競技の結果は...



▲マゲロ、イクラ?! お寿司に大変身



▲みんなで「せ〜の」「やった〜」跳べたよ☆



▲ボルト選手もびっくり!! ゴール目指して一直線

年中組の子どもたちは大縄跳びを行いました。毎日「せ〜の! 2!」と、何度も何度も練習をしました。練習ではなかなか跳べなかったのに本番で跳べた子もいれば、反対に、練習は完璧だったのに、本番に跳べなくて悔しい思いをしている子もいました。失敗してしまつた子が、何度も何度も挑戦しようとした姿にはみなさん感動していました。最後に飾つたのは年長組の紅白リレーです。バトンをとって心を一息に一生懸命走っていました。白熱した展開に気迫が伝わってきました。閉会式では、ピカピカのメダルをもらい大満足の子どもたちでした。

第2春緑苑

おやつ教室

モンブランケーキ作り



▲味も見た目も大好評!

▲ゆっくりとみなさんでいただきました

10月12日(金)、モンブランケーキ作りを行いました。土台は手作りであらかじめ準備をしておき、生クリームとさつま芋のクリームを飾り付ける作業をみなさんで行いました。山高く飾り付ける利用者さんもいれば、小さい山を巻くように飾り付ける利用者さんなど、個性あふれるモンブランケーキが完成しました。「本当においしいね!」という声も聞くことができ、旬の味覚を楽しんでいただくことができましたのではないのでしょうか。

紙工作クラブ

秋の作品



▲作品作りに夢中です



▲奥行きのある秋の景色が見事に表現されています

10月23日(火)、今回の紙工作では、秋ということで、立体感がある秋の景色を作品で表現しました。紙工作の三浦先生が、利用者さんにわかりやすく、また、作りやすいように作業工程まで考えてくださいました。作品を作り始めると、のり付けなどの作業に夢中で、みなさん真剣そのものでした。そして、完成品を見て、「きれいですね!」と秋を感じ、みなさん大満足でした。

デイサービス

白熱した運動会

今年も秋晴れの中、運動会を開催しました。



▲利用者みなさんが塗ってくださった万国旗がスラリ!

職員のリレー随想

介護士 山本昌宏

私は介護の仕事をしているとき、いつも相手の立場に立ったときのことを考え、思いやりの心をもって接しています。

先日、利用者さんが床に物を落としたので、それを拾いまして。そのときに利用者さんからお礼の言葉をいただきました。

普段から介助をしているときも、お礼の言葉をいただき、毎回些細なことですが、この仕事をしています。最近では、自分自身の介護に

対しての取組みを見直そうと、介護の仕事始めた頃の新人のときのことを思い出し、初心に

色が塗ってくれた万国旗がずらりと並び、雰囲気は運動会ムード一色でした。競技は玉入れ、大玉送り、パン食い競走などを行いました。玉入れや大玉送りでは、みなさんとても真剣で、かなり白熱されており、パン食い競走では、みなさんの童心に返ったような笑顔をたくさん見ることができました。この元気で、これから来る冬の寒さを乗り切ってほしいものです。



▲みんな、一生懸命です

11月のメニュー紹介

運搬食の日

日時: 11/22 (木) 昼食

A食	B食
エビピラフ	ピザトースト

これからも介護の心を持ち続けながら、仕事に励んでいきたいと思えます。

12月の福祉講座のご案内

「絵手紙に挑戦!!」

～2013年の年賀状は絵手紙で～

【日時】 12月11日(火) 14時～15時30分
 【講師】 日本絵手紙協会公認講師 加藤 充子 氏
 【会場】 特別養護老人ホーム第2春緑苑 地域交流センター
 【定員】 25名(定員になり次第、申し込み締め切りになります。)
 【参加費】 無料 【持ち物】 なし
 【申し込み先】 地域包括支援センター 第2春緑苑 電話(0568) 56-9166

地域包括支援センター

11月の行事予定

- 11月19日(月) 書道・リズム体操
- 11月20日(火) 月例祭・理美容・下津ボランティア
- 11月26日(月) リズム体操
- 11月27日(火) 紙工作3ー1
- 11月28日(水) カフェ
- 11月29日(木) 誕生日会
- 11月29日(木) アコーディオン

新任職員紹介(11月1日付)



介護職員 鈴木 洋

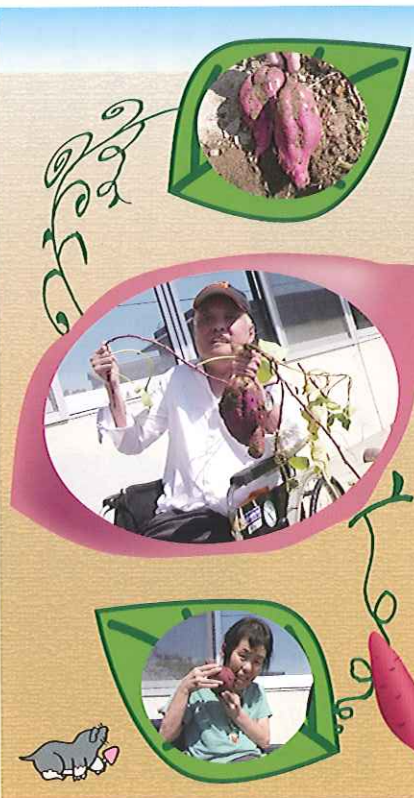


介護職員 伊藤美和子

障害者支援施設 春日苑

芋掘り

9月27日(木)、晴天の中で、芋掘りを行いました。
「甘いお芋になるように」と芋掘りの時期を遅らせたため、みんなの期待は高まっており、「芋掘りをするよ!」と話す、前の日



から「明日は朝何時からやるの?」「朝10時半集合ね!」と、とても楽しみにしていました。
当日は、みなさん芋掘りに夢中で、とても大きなお芋にみなさんびっくりした様子。「ちよっと持たせて」「採ったところ写真にとつて。」など、楽しく過ごすごうができました。
このお芋をどうするかは、ただいま検討中です。

身体障がい者の疑似体験

利用者さんの一日の生活を知るために、職員が手や足に重りや装具、サングラスを装着して一日利用者さんの体験をしました。
歩行を助けるための装具が、長時間の使用でいかに身体に負担をかけているか、視野が狭く



なると危険の予測と回避をするところがどれだけ大変かがわかりました。
利用者さんの生活の不便さと気持ちを理解し、春日苑での生活が毎日の生活の場となるため、日々の時間を大切にできるような介護を目指していきたいと思えます。

障がい者生活 支援センターだより

春日井市地域自立支援協議会 をご存知ですか?

春日井市では、「障がいのある人が活き活き暮らせる地域づくり」を目的に取り組んでいる協議会があります。
誰かだけが担ったり、制度や行政のみに頼るのではなく、「何をどうすれば解決するのか、自分たちでできることは何か」について、集まったメンバー全員が並列の立場で意見や知恵を出し合いながら、課題・問題を解決しています。
障がい児・者はかりではなく、個々の困っていることや生きづらさを感じている人からの相談を受け、一緒に考えていくことが「春日井市のまちづくり」に繋がっていると考えています。平成19年から始まった協議会で、まだまだ多くの課題があると思います。

春日井市ホームページより資料等見ることがありますが、何かありましたら、当支援センターまでお問い合わせください。

【お問い合わせ】
春日苑障がい者生活支援センター
TEL(0568) 88-17637
FAX(0568) 88-15802
Eメール: kasugaijen@douen.or.jp
担当 尾崎・住岡まで

●11・12月の行事予定
11月29日(木) インフルエンザ 予防接種
12月1日(土) 大掃除・もちつき
12月12日(水) レクの日・忘年会

ワーカー鷹来

コロニー祭

10月7日(日)、保護者会役員の方々の協力のもと、愛知県心身障害コロニーにて開催された「コロニー祭」に参加し、パン販売を行いました。
天候にも恵まれ、会場は多くの来場者でにぎわっていました。

10時過ぎよりパン販売を開始しましたが、開店すると同時にパンを買い求めるお客様の人があふれました。パンの補充が追い付かないほど、次々とパンが売れていき、11時半頃には見事完売することができました。



▶ステージでの大迫力を演奏です!



◀販売準備完了!



◀いらっしやいませ!!

今回のパン販売を通して、地域の方々と交流を深めることができましたが、これからも多くの方々にワーカー鷹来のパンを知っていただけるよう、地域交流を行っていききたいと思います。

とよた苑

特養

今年、家族会のみなさんと植えたさつま芋が大豊作でした。収穫したさつま芋は、「芋きんとん」にしてみました。懐かしい味にみなさんご満悦の様子でした。



立派なさつま芋だよ!



▲特製「とよた苑芋きんとんのでぎ上がり」

ケアハウス豊田

今年の収穫量は9キロで、やや小ぶりの芋ですが味に期待をしています。収穫祭、喫茶等で使う予定をしています。何ができるか楽しみです。



▶今年是小ぶりだねえ

とよた苑デイサービス 大運動会



大きな口を開けて…みなさん苦戦しています



10月2日(火)から8日(月)までの1週間、運動会を行いました。いつもはにこにこ仲良しのみなさんですが、今日この日は赤

地域包括支援センター

徘徊高齢者発見模擬訓練

10月10日(水)、野見自治区と合同で「徘徊高齢者発見模擬訓練」を実施しました。

豊田警察、豊田市高齢福祉課、豊田市基幹包括支援センターの協力を得て、認知症の高齢者が行方不明になった時の関係機関への「通報訓練」を行いました。自治区内のささえあいネット登録機関や多くの住民の皆様にも参加していただき、「声かけ訓練」も行いました。

野見地区徘徊高齢者発見模擬訓練

14:30 町内放送後訓練開始



大丈夫?



家が分からなくなった…



息子を知らんか?



15:30 訓練終了

徘徊者役に声を掛けてくださった人 **33名**

組と白組に分かれて敵同士。「赤には負けないぞ。」「白になんて負けるもんか。」など、みなさん頭にしっかりととはちまきをまき、やる気満々です。競技は玉入れ、箱送りゲーム、職員によるリーダー対決、パン食い競走などを行いました。いつもは物静かな利用者さん、この日はばかりは、一丸となって大きな声で声援を送り、玉入れでは、かごに向かってたくさん玉を投げ入れ、どの勝負も白熱していました。



▲優勢なのは白組か? それとも赤組か?

は、大きな口を開けてパンをがぶり。獲得したパンは両チームで仲良く食べていました。笑顔あふれる一日となりました。

ケアハウス豊田 ナイト喫茶

9月25日(火)、ケアハウス食堂にてナイト喫茶を開催しました。

おつまみは枝豆、手作りの鶏つくね、オニオンリングとフライドポテトを作りました。飲み物はビール、梅シユース、しそシユース、梅酒を用意し、デザートは冷やしぜんざいを作りました。

カラオケでは楽しく盛り上がり、みなさん手拍子をされ、楽しいひとときを過ごされています。



▲鶏つくね、やわらかくて、食べやすいね!!



▶アルコールの飲めない人には、白玉入り冷やしぜんざい、どれも最高です!!

養護若草苑

「喫茶わかくさ」開店

10月11日(木)、お楽しみ喫茶を行いました。

今回のメニューは「生クリームはどこにしようか?」「果物は何をトッピングする?」「クッキーもあつた方がよいよね!」と試作から盛り上がっていました。

当日は、テーブルをセッティングし、ゆったりとした空間・雰囲気を作り、ゆつくりとコーヒーとプリン・アラモードを楽しんでいただきました。たくさんの方の笑顔を見ることができました。



▶味も大事だけど、見た目も大事よね。生クリーム多めにしよう!!

若草苑デイサービス

みんなで参加した運動会



▲見事な選手宣誓でした



▲会話も弾みます。「喫茶店のようだね」



▲さあこれから ゆっくりいただきます

スポーツの秋にちなんで10月15日(月)、16日(火)、18日(木)の3日間、運動会を行いました。実習生の方にも参加していただき、みなさん気持ちの良い汗をかき、大いに盛り上がった運動会となりました。



▶おいしそうなパンを目指して一直線!!



▶頑張るぞあ〜!!

東山デイサービス

笑顔あふれる運動会



▲うまく転がるかな?

10月2日(火)から10月8日(月)までの1週間、運動会を行いました。



▶「1、2…」白組優勢か!?

▲優勝おめでとう!!



運動会といえば、さわやかな秋空の下で汗を流すのが定番ですが、東山デイサービスでは、屋内で運動会を行いました。赤組、白組に分かれて応援合戦、大玉転がし、借り物競走、玉入れなどを行い、たいへん盛り上がりしました。

大玉転がしでは、棒を持つ手に力が入り、なかなか思い通りにまっすぐ転がせない玉に悪戦苦闘しながらも、笑顔でゴールされていました。

利用者のみなさんの笑顔あふれる元気な姿、大きな掛け声、笑い声が響き渡り、大成功で終えることができました。

第2とよた苑

お祭り楽しかったです

10月7日(日)、地元の大清水神社で開催された秋祭りに招待していただき、利用者さん3名と参加しました。

当日の朝には、子ども神輿が当施設にも立ち寄り、華やかなお神輿を見て利用者さんたちは大喜びでした。

その後、神社での祭事、催し物、模擬店などを楽しみ、お祭り気分を満喫しました。

この日は快晴でまさに『お祭



子どもたち、利用者さん、みんなで記念撮影

り日和!!。とても気持ちのよい秋の一日となりました。



気持ちの良い一日でした

二胡の演奏にうっとり

10月24日(水)、ラー・ユエ・トゥワンというグループの方々に、中国楽器である二胡の演奏を披露していただきました。

曲はみなさんご存知の『紅葉』『ソンドラの唄』『里の秋』などの他に、CMなどで流れてくるようなゆったりとした曲もあり、その音色に癒されました。

途中、手遊びでジャンケンゲームなども行い、盛りだくさんの内容で、利用者さんも「良かったー。楽しかった。」と、とても喜ばれていました。

デイサービス

秋の運動会

10月上旬の4日間、運動会を行いました。

種目は「玉入れ」、「物送りリレー」、「パン食い競走」です。玉入れでは、両チーム白熱した勝負となり、みなさん真剣な表情で玉を投げ、カゴに入ったときの笑顔がとても印象的でした。

次の物送りリレーでは、小さいコップや大きな座布団など、5つの物をどうしたら早く回せるかチームで作戦を練り、真剣そのものでした。

最後のパン食い競走では、みなさん背伸びをしながら口でパ



癒しの演奏会

ンを取ろうと必死でした。とてもにぎやかな運動会となりました。



▲たいへん盛り上がりました

▼頑張るぞあ〜!!



ヘルパーステーション

これからも頑張ります

66歳、独居のTさんは脳梗塞で右半身にマヒがあります。掃除と調理のお手伝いをさせていただきます。除いていますが、調理は材料を切ること以外は左手を使い、自分でされます。お化粧は、必

居宅介護支援事業所

やさしさに触れて

私は、ケアマネジャーとして10月から勤務しております。

毎日、緊張しながら業務に取り組んでおりますが、訪問先の利用者さんやご家族の方には笑顔で迎えていただいています。Oさんの家族の方は、到着するのを外で待っていてくださいます。とても温かく迎えてくださるので、うれしく感じています。

これからも利用者さん、家族の方たちの話をしっかり聴き、より良いプラン作りができるよう努力していきます。

毎日され、週に何回かは自分で車を運転し、仕事や買い物に行かれています。

Tさんのモットーは、「マヒがあり不自由な体になってしまったけど、病気になる前と変わらない生活をする」ことだそうです。そんな前向きなTさんを見習い、お手伝いをしていきたいと思えます。

新任職員紹介

11月1日付



●特養

介護職員 鈴木 千佳

障害者支援施設
サンホーム豊田

うさぎ役で
ゲームに挑戦！

9月28日（金）、月見会を行いました。

まずは多目的ホールでボールリレーゲーム。うさぎ役の利用者さんが頭にうさぎの耳を付け、かごにボールを5つ入れたら勝ちというゲームで盛り上がりました。利用者さんは、笑顔を見せながらもとても楽しそう
で、ゲームは大成功でした。
おやつの中には、月見団子



▶素早くボールをパス！

とグリーンティーを味わいながらひと休み。深まる秋を感じることができました。



▶上手に投げられるかな☆

大盛り上がり☆

9月29日（土）、今年もアイシン課長会、マシユマロースの方々がサンホーム豊田に来てくださいました。一緒に、ステーションでのパネルシアターや歌、踊りを盛大に行っていたいただきました。

※アルゴリズム体操のときには利用者さんも一緒に踊り、笑い声が絶えず、とても楽しい交流となりました。

アイシン課長会、マシユマロースの方々、また来年もお待ちしています。

※アルゴリズム体操ⅡNHK教育番組で放送されている二人以上で行う体操

おいしいぶどうを、
たくさん食べたいよ！



▲たくさんあるなあ～

10月5日（金）、お楽しみ外出として、岡崎市にある山中果園へぶどう狩りに行ってきまし



▶みんなで一緒に体操したよ

た。

山中果園には、いろいろな種類のぶどうがあり、利用者さんはどの種類のぶどうを食べようかと悩みながら、楽しそうに選び、おいしくいただきました。



▶おいしそうぶどう♪

●11・12月の行事予定

- 11月16日（金）インフルエンザ 予防接種
- 11月18日（日）豊田マラソン
- 11月23日（金）歌謡ボランティア
- 12月5日（水）保役会
- 12月9日（日）クリスマスチャリティー公演

生活介護事業

浪漫急行あそがれの
一面に出会え旅

秋晴れの空の下、9月28日（金）、保護者の方にも参加していただき、バスハイクとして、総勢38名で名古屋市の「リニア・鉄道館」へ行ってきました。

鉄道館には、昔の蒸気機関車から、なじみ深い在来線の列車、最新の新幹線までが勢ぞろいしており大迫力でした。たくさん
の列車を前に、どれから見ようかと目を輝かせ、最高の笑顔になっていました。

昼食は名古屋港を一望できるレストランで、往來する船を眺めながら、みなさんでお弁当を食べました。



▲はい、チーズ！

支えていただいた方々

10月1日～10月31日(敬称略 順不同)

春日井グループ

春緑苑

特養

●寄付金
鈴木由美子・立岡紀子・武内喜代子・塚田美智子・松井将豊・松本敏春・山本浦子・渡辺由加(ゆかり)・尚事

寄付物品

水谷好子・安田英夫・日比野世津子・野田久江・水野園枝・笠松やす子・鈴木ちる子・安藤美津子・柴和子・井戸田三四子・松本まきめ子

ボランティア

【森の会】日比野恵美子・金井規久・西山啓子・栗田由美子・畔柳邦子・尾崎文子・山田美智子・松岡加代子・中岡忠・中岡眞智子・嶋田幸子・渋谷由起子・安藤ゆづり・見山優子・能澤ハツミ・佐々木玉井加代子・首藤敏子・後藤美智子・福田康子
【あじさいの会】岡本佳未子・金子孝幸・金子瑞美子・能澤ちえ子・木俣久子
【ももの会】近藤登美子・赤坂千秋・ラコ谷君子
【藤の会】山下和子・中野光子・玉井加代子
【おんがくON】尾崎理恵
【やよいの会】武弘子・安藤孝子・吉川好子
【ワアラの会】毛愛律子

寄付金

【ちひさの会】載下阿古・吉田美智子・松尾澄代・青山かね・松田ミドリ・五味なかり
【JABクラブ】加藤弥兵衛・平林九地巴・岡田千恵子・森下明美・武井みどり・丹羽洋子
【ネオボリスの会】難波郁子・伊佐次雅子
【福寿草】上野豊子・宇野敬子・鈴木信子
【個人】岡田村早苗・山本浦子・渡辺由加・中島静子・木村隆明・小川昇

寄付金

上原信太郎
●寄付物品
西牟田棋津子・羽澤孝子・田宮彦四郎・平野道子・重田カツ子
●ボランティア
清水佐紀子・金崎民子・イナ美容室・永田千恵子・毛愛律子・林守(太極拳)・村上美恵子(お茶)・松野宏(麻雀)・将棋・川村広俊(詩吟)・野田有美子(お茶)・市村ケイ子(喫茶)・山田祐梨子(書道)・小林照子(お茶)・池田ふじの(絵手紙)・市村丈夫(麻雀)・水野範風(詩吟)・重田カツ子(詩吟)・古川良彦(織物)・赤木宏治(麻雀)・白根俊男(絵画)・習字(林春代)・詩吟(幸の会)ハビネスの会・吉田

迪子・岡田優子(紙芝居)・平松秀子(陶芸)・山田咲子(絵手紙)

ショートステイ

●寄付物品
木村安成・浅野由春・バナシヨブサトウ

ボランティア

【春日井仲間会】高橋紀子・大石三恵・道田静恵・石垣隆由・石垣まきみ
【たかなみ会】山本花子・松森貴美子・衛藤美津子・佐野敦人・佐野陽子・笠江梨杏・笠江葉緒
【高森台たんぼほの会】龍橋宗子・武弘子・浜本幸子・矢吹匡子・辻九昭江・小川曾圭子
【3B会】伊藤千枝子・彦坂正子・水野洋子・市原ますみ・山本繁子・長江澄子・中岡邦子
【氣功太極拳】林守・畔柳邦子
【MOA美術クラブ】
【個人】シスター・木全

ケアハウス

寄付物品

木下ち江子・川口昭子・内川伸子・大草千代子・桑原末子・今井治子・坂本あつ子・松本節子・宮下和次・廣森小一・廣森勇
【森の会】中岡眞智子・中岡忠・畔柳邦子・嶋田幸子・佐々木俣久子・三鬼ユスカ
【個人】神馬照子

グループホーム

波多野信宏・内山ふじ子・鮫島勝子・中野清子
●居宅介護支援事業所

寄付物品

銅城孝治・十文字みどり・右高克己・中里千賀子・岩崎和子
●地域包括支援センター
加藤絹江・古江志づる・村木和子・近藤和道・山口とし子・小林幸子

第2春緑苑

特養

●寄付金
加藤うづ吉田晴・泰丘静進
●寄付物品
渡邊ユイ・山口泰子・河野定子・毛受すみ・江竹内源一・田島重子・山田憲子・山田飛彦子・井島定子・安藤情・安田英子・佐々操子・江本栄玉・長縄八重子・長谷川清和
●ボランティア
【下津ボランティア】ヒビナ子・林順子・大谷末子
【みなづき会】伊藤健治・谷村春代・友松穂子
【個人】山本浦子・鈴木美智子・山本まゆみ・古川あきら・三浦茂美・馬義大・美馬明美

ショートステイ

●寄付物品
堀美喜子

デイサービス

●寄付物品
伊藤孝雄・富田昇

ボランティア

セミリオンステップくるみの会・長縄秀毅・井出鬼勝・豊愛会・桜葉秋枝
【味美デイサービスセンター】
長縄ハチモチ(1名)・胡桃の会(10名)・オー・ジー・サンズ(4名)・つくしの会(3名)・いちよの会(10名)・たかなみ会(1名)
●ボランティア
酒井孝治・林幸枝

春日苑

寄付金

波多野多美子・神屋保育園・亀田高美・山口裕美子・大見友子・稲富久美・矢野文隆・愛知総合看護福祉専門学校・高山清男

寄付物品

【森の会】中岡眞智子・嶋田幸子・小林弘子・渋谷由起子・見山優子・鶴坂フサ子・中岡忠
【個人】森佳代子・棚田三子・黒岩真理子・小林純子・林邦代・梅村半醒・シスター・木全・春日井いきい・純子・依休様

ワーカー鷹来

●寄付金
岡崎かよ・竹内紙器工業・柳南二上総合マネジメント・三上弘雄・公益社団法人愛知県宅地建物取引業協会北尾張支部副支部長・米山敏夫・養栄福祉会・障害者支援施設はさま所長・服部暢泰・富来プロック母体委員会会長・加藤真理子・大入堂

寄付物品

サラヤ・柳南・松岡商事
●ボランティア
立山哲男・風間公一・西村晃一・松ト英雄・滝米アロウ・NPO法人教育サポート協議会・親子太鼓・さばと春日井・クロス・春風とんぼ

さくら保育園

●寄付物品
杉下祐梨子
●ボランティア
山本美紗子

とよたグループ

とよた苑

特養

●寄付物品
林弘蔵・小園井愛子・川澄鈴江・鳥居まよこ・小菅たけ・中根スズ・豊田厚生病院・池野百子・松木文平・荒井タツエ・柴田カズミ・諸田都子・久米ふみ野上ハコ・柴田朱美・田上七サエ・輪丸ヤス子
●ボランティア
河原良翠・シスター・木全・早野輝子・高橋弘行・近藤加奈子・川澄美和

寄付物品

川本富子・水谷しずへ・中根あやの・成田やよ子・加納ちすえ・塚本よき・鈴木ちる子・川端タマ子・水田恵美子・中根スズ・池野昭雄・池野百子・秋元洋子・都築久子

ボランティア

【個人】銭太鼓・山本慶子・倉知葉舟・須藤信子・ハズル・ル・ル・愛音
●ケアハウス
綾野二枝子・西崎巖月・信北川天津子・杉村忠雄・大澤義明・森川吾代・八重文雄・柏原陸子・近藤房江・横山ヨシヲ・安田征吉・福島アキヨ・石坂喜代子・大内エ子・稲垣甲・遠藤和可枝

寄付物品

岡崎タカ子・永田久子・片山登志子・山崎栄美子・高袋敦子・下り藤ミヨ子・今井嘉枝・平松三陽子・黒野芝香・山川慶子・石黒恒子・木下浩美・増田訓子・田中哲則・菊香旭寿・げんきの会(6名)

東山デイサービスセンター

●寄付物品
荻野聡児・木下和雄・前田徳子・岩瀬かま・那須源吉・金谷武士・鈴木はま子・岩田博文・日比野コギン・小夏啓士・水野友子・林京・梅田とみ子・三宅とし子
●ボランティア
音楽教室・藤井・ショーワ・サウンド・かすみ草・けやき

第2とよた苑

●寄付物品
石崎照代・成瀬としの・掛橋綾香・中根盛坂・日義

昭加藤テル子・吉田カズ子・成田ハナ子・東邦カズ加藤美ね子・吉田八重子・所珪子・鈴木英子・稲垣幸雄・久野久男・山口強・松田ちる子・高橋ヒロ・糟谷鎮代・柴田ハルエ・公平直道

ボランティア

【個人】ユエ・トウ・大津登志江・渡邊純子・恩澤知子・橋本礼子・金子三枝・シスター・木全・田口強
●寄付物品
市川和長・森守・近藤サキエ・島袋敦子・藤永ヤヨイ・吉田克典
●ボランティア
山内逸馬(習字)・金ヶ崎朝子(字てがみ)・椿きぬえ・野のはな(よみかき)・せもろく(大石誠)・将棋・開基三友会(民謡)・ショーワ・サウンド・マンドリン・天翔・オーラム

若草苑

●養護
山北圭子・玉城久子
●ボランティア
元気の会・トキミ・きんか・ボランティア
●寄付物品
綾野秀雄・永田しげ子・中川保険
●ボランティア
野の花けやき・ギター・山田さん・モツくん・土筆会

サンホーム豊田

●障害者支援施設
鈴木和夫
●寄付物品
中島百代・樹野正秋・小島さなえ
●ボランティア
アイシン・課長会(8名)・マシマローズ(2名)・河野三津子・伊東あかす・服部幸子・益富でんでん・太鼓(28名)・福東敏子・お話し会・モツくん(5名)・坂本佳大・尾崎和子・美里中学校(13名)・トヨタ自動車(4名)・中村喜代治
●生活介護
●寄付物品
下山誠・小島さなえ
●ボランティア
宇野博巳・原淑子・橋岡薫・お話し会・モツくん(5名)

寄付物品

●ボランティア
宇野博巳・原淑子・橋岡薫・お話し会・モツくん(5名)

海外研修レポート

平成24年度海外研修 高齢福祉 ドイツ・オランダ編

春緑苑ティサービスセンター 副施設長 増田 智香子

9月15日(土)から9月29日(土)までの15日間、ドイツ・オランダの高齢福祉関係施設を視察しました。その概要を報告します。

ドイツとオランダの施設見学、公的機関や行政機関を訪問しました。日本との違いや、福祉の先進国で行われている取り組みや福祉政策を知ることができました。

◆ドイツ【9月15日(土)から9月22日(土)】

ドイツには日本と同じく、「介護保険」があり、介護等級は介護1・2・3の3段階で、「介護に要する時間」によって認定される場所は日本と同様です。

日本との違いは、日本は要介護の判定は市が行いますが、ドイツは介護保険の被保険者自らが選択して加入している保険者の認定を受けるところとなつ



100年以上の歴史ある建物の高齢者住宅

ています。認知症の重症の方の老人ホームから、自立されている高齢者住宅の施設と幅広く見学することができました。



▲自然光の中での昼食

ニュルンベルグ市にある重度認知症の老人ホーム「ヘファタ」では、認知症の方が認識しやすいように、トイレまでの道が色で示されていました。光を取り入れた明るい吹き抜けの広場では、毎週水曜日に、コンサートが開かれます。

また、ドイツでは老人介護士という資格があり、医療行為が認められていることを知り驚きました。老人介護士の資格取得のためには、老人特有のケアと専門性が必要であるため、3年の大学教育課程が必要とされており、福祉

の先進国の介護に対する認識の高さに感銘を受けました。



▲手入れされた庭での休息

◆オランダ【9月23日(日)から9月29日(日)】

オランダの介護保障制度は、長期医療サービスを提供する「特別医療保険」と短期医療サービスを提供する「健康保険」の2つに大きく分けられていました。

施設見学では、多国籍の老人ホーム「デ・シルデスフック」を訪問しました。この施設があるデンハーグ市は移民が多く住む地区であり、オランダの植民地であった中南米のトルコ人・モロッコ人が多く入所していました。言語・宗教・食習慣の違いを持つ人達が、1つの施設で生活していくための工夫がされており、大変な努力がされているとお聞きしました。

◆共通内容

ドイツ・オランダでは「少子高齢化」が進んでいます。そのため、将来の財源不足が懸念されており、サービスの多様性よりも、インフォーマルサービスの充実への取り組みがしっかりと行われていました。

もともと社会貢献というボランティア意識が高い国ではあります。ボランティア確保のためにキャンペーンを開催したり、質の向上を目的とした、無料で受けられるボランティア学校を開くなどの活動を市単位ではなく、町単位で行なう取り組みがされていました。施設ではバスの送迎、在宅では家事支援といった日本では考えられない仕事までもが、ボランティアの活動内容となっていました。どの施設でも、職員他に100名から200名ほどのボランティアの登録があるということです。インフォーマルサービスが介護サービスの大きな支えになっていました。*

【総合所感】

今回の研修では、日本の介護保険のモデルとなったヨーロッパの介護保険について学べることに大きな期待を持って臨みました。少子高齢化への対策として、インフォーマルサービスの充実を図る取り組みや認知症介護に専門性が重要であることなど大変勉強になりました。変化する社会背景や政策に対応しながら試行錯誤している介護現場の様子も何え、共感することができました。

そして何よりも、訪問先の職員の方々の自信にあふれた表情と笑顔が印象的でした。ドイツ・オランダ両国では介護士の社会的地位は日本に比べて高いと聞きました。自分達の仕事に誇りを持つこと、専門性を高めることが、介護士の地位を高めていくのではないかと感じました。国境を越えても、介護の仕事に携わる方々の熱意や誠実さは日本と同様であると実感できたことは、私自身の今後の仕事に対する意欲にもつながりました。まずは、自分自身のさらなる意識改革をし、微力ながら日本の高齢者社会の支えになれるよう日々精進していく決意です。



▲介護ホームの施設長とニュルンベルクの希望の泉で撮影(増田智香子 左から2人目)

編集後記

今年は残暑が厳しく、なかなか秋を感じる事ができませんでしたが、ようやく空が高く蒼く通り過ぎていく風が少し冷たい、一年でもっとも快い季節を感じられるようになりました。この季節に紅葉を見ながら実りを使ったおいしい食べ物を探り、気軽に楽しめるドライブに行きたいものです。

この広報紙に掲載した個人情報、ご本人もしくはご家族の同意を得て掲載しています。